

# 令和3年度 鳥取大学入学者選抜試験問題

(学校推薦型選抜Ⅱ)

## 小論文

(医学部 保健学科)

(注意)

1. 問題冊子は、指示があるまで開かないこと。
2. 問題は2ページ、解答用紙は2枚である。指示があってから確認すること。
3. 解答はすべて解答用紙の指定のところに記入すること。
4. 下書きをする場合は、問題冊子の余白を利用してよろしい。
5. 問題冊子は持ち帰ること。
6. 解答用紙は持ち帰ってはならない。
7. 解答用紙の上の欄に受験番号を記入すること。

令和3年度鳥取大学医学部保健学科入学者選抜試験

(学校推薦型選抜Ⅱ)

問題 次の課題文を読んで、後の問いに答えなさい。

「他の人と同じものを欲しがれ」、「他者の欲求を自らの欲求とせよ」という時代から、「自分は何を求めて生きるのか」という「生きる意味」を自ら構築していく時代への転換を私たちは生きている。

それは一見簡単そうに聞こえる。自分が何を求めているのかなど、自分だから分かりそうなものだ。そして、これから他の人と同じ欲求を生きるのではなく、私自身にその自由が与えられていると考えれば、それは人生の解放ではないか。

しかし、私たちはいままさにその問いに悩んでいるのである。

自分が生きたいように生きたい、しかしそれができない。なぜだろうか。それは、「他の人と同じものを欲しがれ」、「他者の欲求を生きよ」という命題が、単に私たちの外側に存在するイデオロギーであっただけではなく、私たちの自我の内部に深く浸食している、私たちの自我のシステムとなっているからである。

(中略)

若者と話をすると、「自分の本音は絶対出してはいけない」という声が圧倒的に多い。自分自身を出したら必ず嫌われる、いじめられる。だから、何とか自分自身を出さないで生きていかなければならないと考えている若者が多いのだ。彼らは言う。自分の本音など語ってしまったら必ずいじめられる、友達から嫌な顔をされる。本当の自分を出したら、「そんなお前はくさすぎる」と言われる。だから、本音は人前では言ってはいけないし、自分自身を絶対に出してはいけないというのだ。

しかし、人間には、そもそも誰にもそれぞれの色があり、においがあり、癖がある。そして人間の魅力は、その人の人格的なにおいや色と切り離せない。魅力的な人というものは、近づくときさいなとか、何かあの人の色に染められてしまうのではないかというくらい、個性的な色やにおいを持っているものだ。

しかし、若者たちは、そうした色やにおいを出せば必ず嫌がられる、いじめられると言うのだ。子どもがそうした独自の色やにおいを出すと、親は、「そんなことしている間にもうちょっと勉強しなさい」と言い、学校の先生は、「君はひとつひとつのことにこだわってうるさいね」とか「もうちょっと素直になれないかな」と言う。友達からも本音を言うと「ちょっとくさいよ、そんなの」と言われてしまう。

となれば、子どもたちは誰からも受け入れられるように、自分の色を自主的に

消していかなければならない。自分のにおいも誰からも抵抗のないように脱臭していく。そのことによって、子どもたちは、透明になっていく。誰からも受け入れられる透明な人間になっていくのだ。

「透明な存在」の「透明」とは、他者から受け入れられるために「自己透明化」していった人間の「透明」さなのである。

(中略)

さらに、この「透明な存在」は「生きる意味」において大きな問題を抱えている。

「透明な存在」はなぜ自分が自分でなければならぬのかが分からないのだ。なぜ自分が他の人間でなくて、この自分でなければいけないのか。別に他の人間が私と入れ替わってもかまわないのではないか。

自分の色を消す。においを消す。それで私たちは誰からも抵抗なく受け入れられる存在になる。しかし、透明人間たちは交換可能だ。自分の色を消してしまい、自分らしさを消してしまうならば、たやすく他の人間と置き換え可能なのだ。

交換可能の反対語は何だろう。それは「かけがえのない」ということだ。かけがえのなさというのは、単に重要だということの意味するのではない。例えば、「私はいのちのかけがえのなさに気づいたので、この前一億円の生命保険に入りました」というのは、話が倒錯している。どんなものとも交換不可能だ、そのもの自体が限りなく貴重なもので、なくなってしまうとは絶対困る、といった感覚が「かけがえのなさ」の感覚なのである。

「透明な存在」は、自分自身をかけがえのない存在だと感じるができない。同じような透明人間が隣に来れば、容易に置き換えられてしまう。交換可能、置き換え可能だという感覚が常につきまとうことになる。

出典：上田紀行『生きる意味』（岩波書店 2005年）より抜粋、一部改変。

問1 「透明な存在」と「かけがえのない」存在について、それぞれ筆者はどのようなものと捉えているか。400字以内でまとめなさい。

問2 「透明な存在」同士の世界はどのようなものだと思いますか。あなたの考えを400字以内で述べなさい。